

## 光と音楽の夕べ&ミニミニバザー

7月16日東北地方では大雨警報が出ていましたので、お天気は気になりましたが、舟形町は降ったりやんだりの状態だったので、降らないことを期待し、お昼前から準備を始めました。食べ物は焼きそば、おにぎり、焼き肉など10種類のものが用意されました。

午後3時からミサ、ミサには山形教会、宮城県の石巻からも「こころの港と言って各国から来ておられるボランティア団体、現在はフランス、コロンビア、フィリピンの3名」の方々も加わり計7か国の人たちが参加する国際ミサとなりました。(フィリピン、韓国、ベトナム、フランス、コロンビア、インドネシア、日本)

神父様は英語と日本語でミサをあげてくださり皆が聞いて理解できる聖霊降臨を味わう恵み豊かなミサとなりました。ミサ後ミニミニバザーの開始で、用意された10種類の食べ物はあっという間に完売するほどでした。庭には大きな桜の木の下に色とりどりの美しい紫陽花が咲き、その中央にマリア様の祭壇が築かれ丘全体にペットボトルで作ったランタンが灯され夕暮れの中に輝く光は幻想的な美しさでした。幸いに雨が上がり外に出て、オカリナ、アコーディオン、ギターの演奏で歌い、そのリズムに合わせて皆が一緒に楽しく踊りました。アベ・マリアの歌はマリア様の祭壇の前でひざまずき各国の人たちが順番に自国語で歌いました。楽しい会話と明るい笑い声の中で、国は違っても神の前で皆等しく兄弟姉妹として繋がっていることを証する時となりました。今回はミニバザーの買い物で帰る人が多く最期まで残る人は少なかったが、それでも一人一人が神様から頂いているものを分かち合いながら皆が一つとなって笑い、楽しんだ「光と音楽の夕べ&ミニミニバザー」だったと感じました。

オタワ愛徳修道女会 Sr内原わさ





